

植物病原細菌の病原性糖タンパク質糖鎖の構造解析と病害防除への利用

Structural analysis of glycan moieties of virulent glycoprotein in phytopathogenic bacteria and its application to disease control.

- ◆新技術・新分野創出のための基礎研究推進事業(生研センター)
- ◆研究代表者:一瀬勇規
- ◆平成19年~平成24年

作物減収の主要因の一つである病害を防除するために、病原性の理解に基づき、病原性を制御する静菌剤の標的分子を特定するとともに、作物の抵抗性を誘導するモデル分子の構造を特定する。本プロジェクトでは植物病原細菌のモデルとしてシュドモナスシリンゲ菌を用い、病原性に必要なべん毛構成糖タンパク質フラジェリンの糖鎖構造の解明と、糖鎖の抵抗性誘導能と病原性における機能の解明を行う。また、糖鎖合成は病原性の発現に必要であるため、糖鎖合成経路を解明する。

